



2024年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2023年8月7日

上場会社名 東レ株式会社
コード番号 3402 URL www.toray.co.jp

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大矢 光雄
問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 松村 俊紀 TEL 03-3245-5178
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期 第1四半期	578,057	△4.6	21,906	△19.2	20,794	△59.1	25,107	△56.1	16,054	△61.9	13,946	△65.1
2023年3月期 第1四半期	605,869	17.9	27,108	△24.9	50,883	41.8	57,224	39.8	42,093	29.1	39,921	34.3

(注) 四半期包括利益合計額 2024年3月期第1四半期 128,095百万円(△1.9%) 2023年3月期第1四半期 130,556百万円(206.1%)

事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	8.71	8.69
2023年3月期第1四半期	24.94	24.89

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,347,370	1,747,560	1,643,300	49.1
2023年3月期	3,194,041	1,635,810	1,535,028	48.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	1,200,000	△4.9	45,000	△17.3	29,000	△50.9	18.11	
通期	2,560,000	2.8	120,000	25.0	76,000	4.4	47.45	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	1,631,481,403株	2023年3月期	1,631,481,403株
2024年3月期1Q	29,837,923株	2023年3月期	30,457,569株
2024年3月期1Q	1,601,230,326株	2023年3月期1Q	1,600,813,723株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、【添付資料】4ページ「1. 経営成績等の概況(2) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績・財政状態の概況	2
(2) 今後の見通し	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(6) 継続企業の前提に関する注記	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績・財政状態の概況

(当四半期の経営成績)

	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	5,781億円	△4.6%
事業利益	219億円	△19.2%
営業利益	208億円	△59.1%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	139億円	△65.1%

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～6月30日)の世界経済は、欧米を中心としたインフレと利上げの影響に加え、中国の回復が鈍化したこと等から回復に力強さを欠きました。国内経済については、コロナ禍からの正常化の動きが続いていますが、欧米景気の不透明感や半導体市場の調整長期化が下押し圧力となりました。

このような事業環境の中で、当社グループは「持続的かつ健全な成長」を目指し、2023年度からは「持続的な成長の実現」「価値創出力強化」「競争力強化」「『人を基本とする経営』の深化」「リスクマネジメントとグループガバナンスの強化」の5つを基本戦略とした中期経営課題“プロジェクト AP-G 2025”を推進しています。

以上の結果、当社グループの連結業績は、売上収益は前年同期比4.6%減の5,781億円、事業利益(注1)は同19.2%減の219億円となりました。営業利益は同59.1%減の208億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同65.1%減の139億円となりました。

事業分野ごとの状況は以下のとおりです。

【繊維事業】

	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	2,238億円	△0.9%
事業利益	109億円	25.8%

衣料用途が欧米の市況悪化、衛材用途が需給バランス悪化の影響を受けて低調に推移しました。産業用途は自動車用途で需要が回復傾向となったほか、欧州における天然ガス等の価格低下からスプレッドが改善しました。

以上の結果、繊維事業全体では、売上収益は前年同期比0.9%減の2,238億円、事業利益は同25.8%増の109億円となりました。

【機能化成品事業】

	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	2,148億円	△12.3%
事業利益	74億円	△56.1%

樹脂・ケミカル事業は、樹脂事業が中国市場の需要減少等の影響により低調となりました。フィルム事業の光学用途・電子部品関連、及び電子情報材料事業の回路材料において、サプライチェーンの在庫調整により、需要が減少しました。

以上の結果、機能化成品事業全体では、売上収益は前年同期比12.3%減の2,148億円、事業利益は同56.1%減の74億円となりました。

【炭素繊維複合材料事業】

	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	687億円	0.2%
事業利益	27億円	13.8%

風力発電翼用途が調整局面となりましたが、航空宇宙用途の需要が回復傾向となったほか、一般産業用途において圧力容器用途が拡大しました。

以上の結果、炭素繊維複合材料事業全体では、売上収益は前年同期比0.2%増の687億円、事業利益は同13.8%増の27億円となりました。

【環境・エンジニアリング事業】

	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	560億円	10.3%
事業利益	62億円	76.4%

水処理事業は、逆浸透膜の2大市場である米中向け出荷などが堅調に推移しました。また、国内のエンジニアリング子会社や建設子会社の売上が堅調に推移しました。

以上の結果、環境・エンジニアリング事業全体では、売上収益は前年同期比10.3%増の560億円、事業利益は同76.4%増の62億円となりました。

【ライフサイエンス事業】

	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	113億円	△8.4%
事業利益	△5億円	—

医薬事業は、経口そう痒症改善薬レミッチ[®](注2)において、後発医薬品発売の影響と薬価改定の影響を受けたほか、経口プロスタサイクリン誘導体制剤ドルナー[®]が海外で在庫調整の影響を受けました。

医療機器事業は、透析機器が原燃料価格高騰の影響を受けました。

以上の結果、ライフサイエンス事業全体では、売上収益は前年同期比8.4%減の113億円、事業利益は同6億円減の5億円の損失となりました。

(注) 1. 事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

2. レミッチ[®]は、鳥居薬品㈱の登録商標です。

(財政状態の概況)

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、資産・負債ともに、円安による海外子会社の円換算額増加の影響がありました。

資産は、棚卸資産や有形固定資産、その他の金融資産が増加したことを主因に、前連結会計年度末に比べ1,533億円増加し3兆3,474億円となりました。

負債は、借入金が増加したことを主因に、前連結会計年度末に比べ416億円増加し1兆5,998億円となりました。

資本は、その他の資本の構成要素の増加を主因に、前連結会計年度末に比べ1,118億円増加し1兆7,476億円となり、このうち親会社の所有者に帰属する持分は1兆6,433億円となりました。当第1四半期連結会計期間末の親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末に比べ1.0ポイント上昇し49.1%となりました。

(2) 今後の見通し

世界経済は、緩やかに回復していくものの、欧米でのインフレ・高金利が個人消費や設備投資の意欲を低下させることなど、回復ペースは緩やかなものに留まると見られます。中国は、外需の減速や不動産市場の低迷の影響から経済正常化への過程は緩やかとなる見通しです。国内経済も緩やかな回復が見込まれます。ただし、欧米での持続するインフレに対処するための金融引き締めが世界経済の下振れ材料として挙げられます。

このような状況の下、当社グループは、中期経営課題“プロジェクト AP-G 2025”の基本戦略を推進し、不確実性に備えた事業運営を実行してまいります。

当連結会計年度の業績予想につきましては、第1四半期累計期間の業績動向及び事業環境等を踏まえ、売上収益について、第2四半期累計期間の予想を1兆2,000億円、通期の予想を2兆5,600億円にそれぞれ変更いたしました。事業利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、2023年5月12日に公表した予想数値から変更ありません。なお、7月以降の為替レートは135円/ドルを想定しています。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	223,995	216,543
営業債権及びその他の債権	586,114	568,512
棚卸資産	521,598	566,886
その他の金融資産	30,692	40,946
その他の流動資産	66,301	73,133
売却目的で保有する資産	579	17,988
流動資産合計	1,429,279	1,484,008
非流動資産		
有形固定資産	1,007,843	1,051,422
使用権資産	49,149	50,765
のれん	95,451	108,752
無形資産	84,575	90,356
持分法で会計処理されている投資	234,645	242,759
その他の金融資産	214,730	224,956
繰延税金資産	24,269	25,404
退職給付に係る資産	40,146	52,134
その他の非流動資産	13,954	16,814
非流動資産合計	1,764,762	1,863,362
資産合計	3,194,041	3,347,370

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	324,140	323,905
社債及び借入金	376,993	415,460
リース負債	10,022	10,876
その他の金融負債	11,133	14,567
未払法人所得税	9,018	7,399
その他の流動負債	94,905	97,032
流動負債合計	826,211	869,239
非流動負債		
社債及び借入金	534,121	519,072
リース負債	28,957	29,318
その他の金融負債	5,783	6,056
繰延税金負債	56,309	70,618
退職給付に係る負債	91,979	91,963
その他の非流動負債	14,871	13,544
非流動負債合計	732,020	730,571
負債合計	1,558,231	1,599,810
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	147,873	147,873
資本剰余金	120,919	120,678
利益剰余金	1,037,120	1,046,966
自己株式	△19,617	△19,219
その他の資本の構成要素	248,733	347,002
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,535,028	1,643,300
非支配持分	100,782	104,260
資本合計	1,635,810	1,747,560
負債及び資本合計	3,194,041	3,347,370

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上収益	605,869	578,057
売上原価	△496,583	△473,376
売上総利益	109,286	104,681
販売費及び一般管理費	△82,372	△83,081
その他の収益	26,107	1,688
その他の費用	△2,138	△2,494
営業利益	50,883	20,794
金融収益	4,076	5,069
金融費用	△1,874	△4,433
持分法による投資利益	4,139	3,677
税引前四半期利益	57,224	25,107
法人所得税費用	△15,131	△9,053
四半期利益	42,093	16,054
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	39,921	13,946
非支配持分	2,172	2,108
四半期利益	42,093	16,054
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	24.94	8.71
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	24.89	8.69

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益	42,093	16,054
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	△253	19,391
確定給付制度の再測定	△491	8,262
持分法によるその他の包括利益	△61	165
項目合計	△805	27,818
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	68	△133
ヘッジコスト	△500	53
在外営業活動体の換算差額	89,697	84,298
持分法によるその他の包括利益	3	5
項目合計	89,268	84,223
その他の包括利益合計	88,463	112,041
四半期包括利益	130,556	128,095
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	125,260	122,725
非支配持分	5,296	5,370
四半期包括利益	130,556	128,095

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式
2022年4月1日残高	147,873	120,698	978,980	△19,813
四半期利益	—	—	39,921	—
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益	—	—	39,921	—
新株予約権の行使	—	△181	—	181
株式報酬取引	—	98	—	—
配当金	—	—	△12,812	—
支配継続子会社に対する 持分変動	—	8	—	—
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	—	—	△430	—
その他	—	—	—	△0
所有者との取引額等合計	—	△75	△13,242	181
2022年6月30日残高	147,873	120,623	1,005,659	△19,632

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分								
	その他の資本の構成要素						親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
	その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 資本性 金融資産	キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	ヘッジ コスト	在外営業 活動体の 換算差額	確定給付 制度の 再測定	その他の 資本の 構成要素 合計			
2022年4月1日残高	74,648	△509	328	103,386	—	177,853	1,405,591	94,058	1,499,649
四半期利益	—	—	—	—	—	—	39,921	2,172	42,093
その他の包括利益	△251	71	△500	86,551	△532	85,339	85,339	3,124	88,463
四半期包括利益	△251	71	△500	86,551	△532	85,339	125,260	5,296	130,556
新株予約権の行使	—	—	—	—	—	—	0	—	0
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—	98	—	98
配当金	—	—	—	—	—	—	△12,812	△1,432	△14,244
支配継続子会社に対する 持分変動	—	—	—	—	—	—	8	△34	△26
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	△102	—	—	—	532	430	—	—	—
その他	—	△575	—	—	—	△575	△575	240	△335
所有者との取引額等合計	△102	△575	—	—	532	△145	△13,281	△1,226	△14,507
2022年6月30日残高	74,295	△1,013	△172	189,937	—	263,047	1,517,570	98,128	1,615,698

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式
2023年4月1日残高	147,873	120,919	1,037,120	△19,617
四半期利益	—	—	13,946	—
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益	—	—	13,946	—
新株予約権の行使	—	△398	—	398
株式報酬取引	—	101	—	—
配当金	—	—	△14,417	—
支配継続子会社に対する 持分変動	—	55	—	—
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	—	—	10,317	—
その他	—	—	—	△0
所有者との取引額等合計	—	△241	△4,100	398
2023年6月30日残高	147,873	120,678	1,046,966	△19,219

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分								
	その他の資本の構成要素								
	その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 資本性 金融資産	キャッシュ ・フロー ・ ヘッジ	ヘッジ コスト	在外営業 活動体の 換算差額	確定給付 制度の 再測定	その他の 資本の 構成要素 合計	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
2023年4月1日残高	81,367	2	121	167,243	—	248,733	1,535,028	100,782	1,635,810
四半期利益	—	—	—	—	—	—	13,946	2,108	16,054
その他の包括利益	19,158	△127	53	81,499	8,196	108,779	108,779	3,262	112,041
四半期包括利益	19,158	△127	53	81,499	8,196	108,779	122,725	5,370	128,095
新株予約権の行使	—	—	—	—	—	—	1	—	1
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—	101	—	101
配当金	—	—	—	—	—	—	△14,417	△1,584	△16,001
支配継続子会社に対する 持分変動	—	—	—	—	—	—	55	△308	△253
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	△2,121	—	—	—	△8,196	△10,317	—	—	—
その他	—	△193	—	—	—	△193	△193	—	△193
所有者との取引額等合計	△2,121	△193	—	—	△8,196	△10,510	△14,453	△1,892	△16,345
2023年6月30日残高	98,404	△318	174	248,742	—	347,002	1,643,300	104,260	1,747,560

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	57,224	25,107
減価償却費及び償却費	31,395	31,205
減損損失(又は戻入れ)	904	463
持分法による投資損益	△4,139	△3,677
金融収益及び金融費用	△2,032	△343
子会社の支配喪失に伴う損益	△25,066	—
営業債権及びその他の債権の増減額	7,116	31,409
棚卸資産の増減額	△43,884	△22,224
営業債務及びその他の債務の増減額	14,585	△7,319
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△153	△252
その他	320	△981
小計	36,270	53,388
利息の受取額	470	1,257
配当金の受取額	3,589	4,095
利息の支払額	△1,316	△3,235
法人所得税の支払額又は還付額	△16,196	△11,169
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,817	44,336
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△23,034	△26,998
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	496	995
子会社の取得による支出	—	△6,456
投資の取得による支出	△143	△1,440
投資の売却及び償還による収入	163	3,678
その他	△3,911	△1,579
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,429	△31,800
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入債務の純増減額	13,166	△6,016
社債の発行及び長期借入れによる収入	25,175	9,801
社債の償還及び長期借入金の返済	△15,786	△14,220
リース負債の返済による支出	△2,933	△2,840
親会社の所有者への配当金の支払額	△12,192	△13,807
非支配持分への配当金の支払額	△1,432	△1,584
その他	△26	△253
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,972	△28,919
現金及び現金同等物の為替変動による影響	14,850	8,931
現金及び現金同等物の増減額	17,210	△7,452
現金及び現金同等物の期首残高	230,355	223,995
現金及び現金同等物の四半期末残高	247,565	216,543

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結
	繊維事業	機能化成品 事業	炭素繊維複 合材料事業	環境・エン 지니어リン グ事業	ライフサイ エンス事業				
売上収益									
外部顧客からの売上収益	225,786	245,008	68,629	50,719	12,319	3,408	605,869	—	605,869
セグメント間売上収益	339	6,022	156	7,490	—	7,085	21,092	△21,092	—
計	226,125	251,030	68,785	58,209	12,319	10,493	626,961	△21,092	605,869
事業利益	8,682	16,871	2,405	3,487	95	372	31,912	△4,804	27,108

(注) 1. 「その他」は分析・調査・研究等のサービス関連事業等です。

2. 事業利益の調整額△4,804百万円には、セグメント間取引消去330百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△5,134百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社研究費です。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結
	繊維事業	機能化成品 事業	炭素繊維複 合材料事業	環境・エン 지니어リン グ事業	ライフサイ エンス事業				
売上収益									
外部顧客からの売上収益	223,794	214,830	68,748	55,963	11,288	3,434	578,057	—	578,057
セグメント間売上収益	488	4,898	213	9,507	—	7,485	22,591	△22,591	—
計	224,282	219,728	68,961	65,470	11,288	10,919	600,648	△22,591	578,057
事業利益(△損失)	10,926	7,402	2,738	6,151	△467	387	27,137	△5,231	21,906

(注) 1. 「その他」は分析・調査・研究等のサービス関連事業等です。

2. 事業利益の調整額△5,231百万円には、セグメント間取引消去129百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△5,360百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社研究費です。

事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。事業利益と営業利益の関係は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
事業利益	27,108	21,906
固定資産売却益	103	212
子会社の支配喪失に伴う利益	25,066	—
固定資産処分損	△490	△861
減損損失	△904	△463
営業利益	50,883	20,794

(注) 営業利益と税引前四半期利益の関係は、要約四半期連結損益計算書に記載のとおりです。

(6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。